

第10回 国際絹業会議の状況について

日本絹業協会専務理事 縫 島 次 男

1. 国際大会に対する日本の統一見解

（繭、生糸の価格、低開発国の援助、生糸の取引および検査格付、生糸
宣伝費）

2. 大会の経過

3. 海外蚕糸業の概要

（繭生産国および生糸消費国との質疑応答）

4. 米国絹業主脳部および在米日本生糸関係商社との懇談